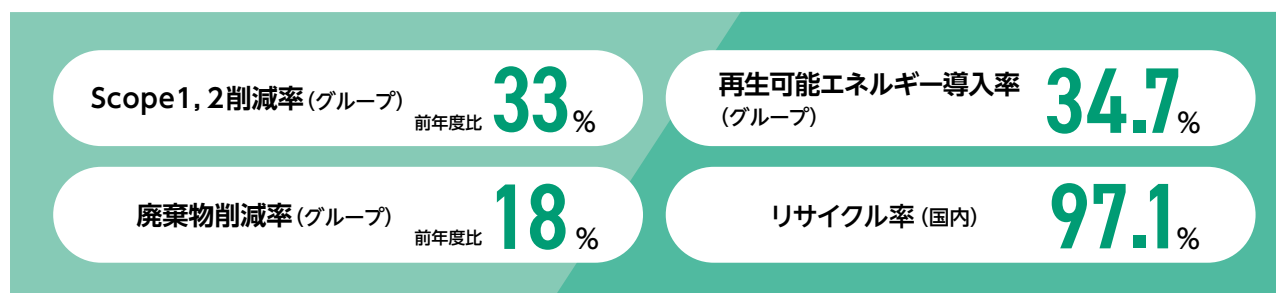


# 環境マネジメント

## ● マテリアリティ／KPIに対する実績 (2022年度)



当社は、「自然と環境の明日を担い、豊かで持続可能な社会の創造に貢献」という環境理念を実践するため、環境方針を制定しています。これに基づき社内のマネジメント体制を構築し、地球環境への影響を最小限にとどめる事業活動をグループ全体で推進しています。

### 環境方針

社は、仕濾過事(ろかじにつかふる)を通じて、地球環境保全に貢献する。

当社はフィルタメーカーとして、環境問題が今後の重要課題であることを認識し、以下の通り活動を展開する。

1. 環境目的・目標を設定し、継続的な改善を推進するとともに、必要に応じて見直しを行う。
2. 環境関連法規制およびその他の要求事項を遵守し、環境汚染の防止に取り組む。
3. 当社の事業活動に関わる環境影響のうち、次の項目を重点テーマとして取り組む。
  - (1) 天然資源およびエネルギーの消費量削減。
  - (2) 環境負荷物質の管理強化と低負荷物質への代替促進。
  - (3) 廃棄物の排出量削減と製品のリサイクル技術の推進。
  - (4) 周辺地域への環境汚染の予防と環境保全の推進。
4. 当社で働く全ての人員に対し環境方針の周知徹底を図るとともに、協力企業に対しても理解と協力を求める。

## ● 環境管理体制

当社は、2021年度に代表取締役社長の諮問機関として「YSS(Yamashin Sustainable Solutions)委員会」を設置し、月1回SDGs推進やESGに関するグループ方針や目標の設定に加え、目標や実施施策の監督および監視を行っています。また、国内外のフィリピン・セブ工場等の製造拠点および中国・蘇州の開発拠点でISO14001:2015認証を取得し、環境施策を実施しています(同規格の認証カバー率:82%)。YSS委員会とISO事務局が適宜連携し、製品製造時に多量に消費するエネルギーの削減をはじめ、環境負荷低減を推進しています。

また、環境管理や環境保全に関する知識向上のため、ISO管理者、各拠点の担当者や新入社員に対し定期的に研修を実施しています。

こうした取り組みの結果、2022年度は環境関連の法令違反や罰金の支払いはありませんでした。

### ● 環境管理体制図

